

～「LRRI メルマガ」 令和 8 年（2026 年）5 月号～

★新入会のお申し込みをいただきました

賛助会員：積水化成品工業(株)さま

個人会員：小林 薫さま（茨城大学）

上記の皆さまのご入会を 5 月 11 日の理事会（役員会）で承認させていただきました。

★「役員&会員だより」 令和 8 年 5 月号をお届けしました

本号は、「泡と共に歩んだ日本の 60 余年～発泡プラスチックが変えた、私たちの暮らしと産業～」と題して、田中理事に執筆いただきました。標題にもありますように、“発泡プラスチックがどのように私たちの暮らしと産業を変えてきたか”をわかりやすく紹介されています。なお、本編は HP にも掲載していますので、ご一読のうえ、ご参考ください。なお、引き続き会員の皆様のご投稿をお待ちしております。ご希望の方は、事務局（staff@lrri.or.jp）までお気軽にご一報ください。

★「土木技術資料」（令和 8 年 5 月号, Vo.70, No. 5）が届いています

土木技術資料 5 月号の目次をご案内致します。以下の URL から抄録がご覧になれます。

<https://www.pwrc.or.jp/wnew2605.html#mokuji>

★特別賛助会員(株)JSP 様からの受託業務の成果を発表します（再掲）

表記受託業務「EPS 製排水材及び PS スtrand 状排水材の排水特性評価及び断熱性などの付加価値探求に関する支援、助言並びにそれらに付随する技術支援業務」の成果の一部は土木学会年次講演会（at 札幌）で発表予定です。概要は以下の通りです。

◆演題：泡スチロール材の間隙に着目した透水特性の評価

◆著者：伊藤 大知・白田 拓海（茨城大学）

安原 一哉(LRRI)

田中 富智夫・新田 真一・菊田 大介・橋爪 祥輝（株)JSP

◆概要：

排水性を有する EPS 材の透水性室内実験によって検討を行った。その結果、(1) 変形を与えない環境下では、砂礫と同等の透水性を有すること、(2) 塑性ひずみ 15% を受けても、 10^{-3} m/s オーダーの透水係数を維持することができることが明らかになった。これらのことから、排水性を有する EPS 材は擁壁構造物内の排水材としての適用可能性を有していると判断される。

★LRRI 技術資料 Vol. 4 を刊行しました（再掲）

ホームページに掲載した資料は、下記の 4 編です。

◆常田賢一：防災・減災、国土強靱化のための発想の転換および先取り技術・工法－道路盛土のすべり崩壊、傾斜地の液状化・地盤流動、堤防の越流破堤など－

◆末次忠司：リスク管理の視点から考察したインフラメンテナンス－河川管理施設を中心として－

- ◆安原一哉・足立雅樹・山田岳峰・岸田隆夫・浅田寛喜・小浪岳治・小林 薫：日本における気候変動に対する地盤工学的適応策の事例分析と考察
- ◆（株）JSP：フォームサポート工法により補強された老朽化橋梁の耐震性能評価―振動台実験による有効性の検証と実務展開に向けた展望―

★関連行事のご報告とご案内です（再掲）

- ◆「第6回技術者講座」が終了しました。

（一財）土木研究センターさまとの共同主催で下記の講座を開講しました。

・**講座名**：「インフラの強靱化に関する最近のトピックス」

・**日程**：

令和8年5月15日（金）13:30～16:35 及び

令和8年5月22日（金）13:30～16:40 計2日間

・**話題**：「道路構造物（橋梁、土工、舗装）の技術基準の改定の動向」を含めた4つのトピックスを紹介させていただきました。両日とも、50名のご参加をいただきました。

- ◆資格取得支援講座「エルリ塾 Part 4 2026」（開催中です）

他とは異なる方式での講座を開講いたします。HPにアップしています（下記URLを参照）ので、こちらもお申し込みをお待ちしています。第1回目は、令和8年4月15日（水）に開催済みですが、今からのお申し込みも歓迎いたします。以下URLからお申し込みください。

<https://lrri.or.jp/new/7583.html>

★令和8年度総会 & 交流会を開催します

下記の予定で総会と交流会を開催します。詳細は追ってご案内致します。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ◆日時：令和8年8月28日（金）

総会 13:15～14:15

交流会 14:40～16:50

- ◆場所：Zoomによるオンラインで開催（URLは、ご参加の方に後日ご連絡いたします。）

★設立6周年記念フォーラムを開催します

建設産業の新しい方向性を探るイベントしたいと考えています。講演とパネルディスカッションの2本立てを予定しています。

- ◆日時：令和8年11月25日（金）13:00-17:00（予定）

◆場所：未定

◆方式：オンサイトのみ or オンサイトとオンラインのハイブリッド（検討中）

◆講演：

・演者：建設ネイチャーポジティブ～国内外で進むグリーンインフラ（NbS）の実践～

・演題：中村圭吾様（国立研究開発法人土木研究所 流域水環境研究グループ長）

詳細は決まり次第、再度ご案内致します。